

# 令和5年度第1回ひきこもり支援実践研究会 「当事者視点を理解した課題認識の共通化」開催要領

## 1 趣 旨

令和4年3月に長野県における今後のひきこもり支援のあり方についての取りまとめが公表され、今後の取組みの方向性として、「本人・家族に継続的につながる伴走的支援体制の構築」「多様な社会参加の場づくりの推進」「支援人材の育成推進」等の項目が示されました。

これを踏まえ本会では、令和4年6月から令和5年3月にかけて「本人や家族の視点」の基盤として、県内10圏域でひきこもり支援実践研究会を開催してきました。第1回は、当事者や経験者本人の気持ちを理解し、様々な気づきを得ました。第2回は、社会資源の提供のあり方を検討しました。第3回は、地域にある多様な社会資源を本質的にとらえ、当事者への情報提供を前提としながら実践的に「見える化」を行い、支援者間で共有するツールとして活用するためのワークを行いました。

今年度第1回は、これまでの実践研究会内容を振り返り、当事者視点を踏まえ地域ごとに課題の共有化を図るために本実践研究会を開催します。

2 主 催 社会福祉法人長野県社会福祉協議会（※長野県委託事業）

3 日程・場所 別紙記載のとおり

4 対 象 市町村職員、教育関係職員、社会福祉協議会職員、地域包括支援センター職員、民生児童委員、社会福祉施設職員（困窮・高齢・障がい・児童等）、保健師・まいさぼ支援員・伴走コーディネーター・スクールソーシャルワーカー・NPO職員等、他関係者など（各会場定員あり）

## 5 内 容（※初めてのご参加でもわかりやすい内容になっています）

日 程	内 容（途中休憩あり）	コーディネーター：hanpo（当事者団体）
13：30	趣旨説明 実践研究会の位置づけと今後の方針	
13：40	○基礎理解セッション 【これまでの振り返りと他の圏域との意見交換をおこないます】	
14：20	○グループワーク（50分） 【テーマ：当事者は、何に困っているか？受け止める側は何に困っているか？】	
	○全体ワーク：課題共有と課題分類	
	○テーマセッション（ワールドカフェ形式）（60分：全体共有時間含） 【各テーマで課題解消に向けてさらに深めて話しましょう】	
16：30	終 了	

6 申込方法 Googleフォームにて申込み受付します。（別紙記載のQRコードもしくはリンクより申し込みフォームが開きます。開催場所を確認のうえお申込みください。）

7 申込締切 各会場開催日の3日前

8 その他 本研究会参加にかかる個人情報、本会「個人情報の保護に関する方針」に基づき適切に取り扱い、他の目的で使用することはありません。

9 問合せ先 長野県社会福祉協議会 総務企画部企画グループ（担当：佐藤）  
TEL:026-228-4244 E-mail: [kikaku@nsyakyu.or.jp](mailto:kikaku@nsyakyu.or.jp)

(別紙)

【日程・場所 開始 13:30 より】

※開始時間 20 分前から受付を行います。

開催エリア (対象圏域)	日程 定員	場所	住所
① 南信エリア (伊那/飯田/木曾圏域)	6/14 (水) 70名	駒ヶ根総合文化センター 小ホール	〒399-4115 駒ヶ根市上穂栄町 23-1
② 東信エリア (上田/佐久圏域)	6/21 (水) 60名	上田市交流文化芸術センター サントミュージゼ・多目的ホール	〒386-0025 上田市天神 3-15-15
③ 中信エリア (諏訪/松本/大北圏域)	6/28 (水) 70名	豊科交流学習センター「きぼう」 多目的交流ホール	〒399-8205 安曇野市豊科 5609-3
④ 北信エリア (長野/飯山圏域)	7/5 (水) 50名	県立長野図書館 3階「信州・学び創造ラボ」	〒380-0928 長野市若里 1丁目 1-4

※会場により定員が異なります。

## 【参加申し込みフォーム】

QRコード及びリンクの Google フォームから参加申し込みを受付いたします。



<https://tinyurl.com/2d4499jo>